

秋田県横手市

# よこてfun通信

横手をもっと身近に、もっと楽しむ 交流情報紙



TAKE FREE 2018.6 vol.12

ゆで麺にウスタークリームソースなどで味付けし、目玉焼きと福神漬けをトッピングする横手やきそば。その礎を築いたのが、『元祖焼そば 神谷本店』の店主・萩原安次さん。萩原さんが横手に根付かせた庶民の味は、その後、まちおこしの救世主となる。横手の名を全国に広めたやきそばの力とまちを活気づけたいと尽力した熱き人々の想いを紹介する。



# 横手やきそば

今やその地名度は全国区となった『横手やきそば』。庶民の味として昔市民団体や市職員、そして提供店舗の“横手を活気づけたい”という並々今回は、そのルーツを知る方々のインタビューのほか、首都圏でも横手

東京都板橋区、学校や住宅街が広がる街中に『横手やきそば暖簾会』の旗がなびく。昨年オープンしたばかりの店舗は、カウンターとテーブル合わせて十数席の居酒屋スタイルのお店だ。家族連れからサラリーマンまで幅広い客層が訪れている。が、首都圏の『横手やきそば』好きにとって『栄屋』といえば、イベント会場でよく目にする黄色のキッチンカーのイメージが強いのではないだろうか。そう、この主力は3台保有するキッチンカーでの移動販売だ。土日祝日になるとスタッフ総出で各地のイベントに出店し、毎度行列ができる人気店となっている。

## 地名度ゼロからのスタート

「第4回B-1グランプリin横手」で横手やきそば暖簾会(現・横手やきそばサンライズ)がゴールドグランプリを受賞し、横手やきそばが一躍知名度を上げる数年前から、すでにオーナーの前澤さんは動き始めた。「都内では横手やきそばといふ言葉すら誰にも知られないような時でした。やきそばで店をやると言つたら、難しい、やめておけと言われたこともあります。いくら言われてもなぜか横手やきそばをやりたいという熱意が消えなかつたんです」と前澤さん。有楽町・東京販売を見て、鉄板で料理を提供してみた



## キッチンカーで売り歩き10年 都民にも愛される栄屋の味

理で真っ先に思い浮かんだのが、故郷の思い出の味、横手やきそばだった。

### 横手やきそば愛

藤春食堂で育った

とはいっても、お店を始めるにあたってまず課題となるのが横手やきそばのおいしさを左右する、あの独特のソース。飲食店で働いていたことのある前澤さんが、やきそばは未知の世界だった。どこかで修行したのかと尋ねると、「僕自身は藤春食堂の横手やきそばで育つきました。近所にあっていつでも食べられる馴染みの味ですね。記憶の中に染み付いているあの味を思い出しつつ、すべて独学で作ったオリジナルのソースにはすごく自信があります。創業してから10年間、レシピは変えいません」と話す。野菜とカツオ節を煮出し、それをベースに数種類のソースをブレンンドしている。甘めだがくどさはなく、最後まで飽きずに食べられるのが印象的だ。半熟の黄身をトロリと崩し、備え付けのソースをお好みで足して、よりコク深い味付けを堪能する瞬間は、まさに至福。思わず「もう一皿!」と言ってしまうほどのおいしさで、お客様の反応も上々だ。

### 『B-1グランプリin横手』開催後の反応に手応え

2009年の『B-1グランプリ』ゴー

## 大衆鉄板食堂 栄屋オーナー 前澤 亨さん

まえさわ とおる／東京都在住(横手地域出身)  
子どもが生まれたことをきっかけに、起業を決意。キッチンカーでイベント出店などを数年間続け、2017年3月東京都板橋区に店舗を構える。

住所 板橋区大谷口上町37-13  
TEL. 03-6909-3515  
営業時間 11:00~14:30、17:00~23:00  
イベント出店のため土日祝日定休

メニューは横手やきそばのほか、ホルモン焼きそばや豚マヨ焼きそば、栄屋オムソバなどが並ぶ。ソースはすべて横手やきそばと同じ自慢の特製ソースを使用。夜には鉄板で焼いたおつまみも、ビールや日本酒と一緒に楽しめる。



### 今日もどこかで『横手やきそば』を提供し続ける

『B-1グランプリin横手』のフィーバーから間もなく10年、再び『横手やきそば』って何?』と尋ねてくるお客様も増えてきたように感じるという。「これからも長く愛される味であり続けられるよう、横手やきそばを提供していきたいと思ってます。店舗でいつも変わらないおいしさを提供するのはもちろん、移動販売で都内を巡ることで、どこにいても横手やきそばの文字を見かけてもらえるよう、活動を続けていきたいですね」。

1台のキッチンカー、鉄板、そして己の腕のみを信じて、横手やきそばを始めた前澤さん。今や都内でも横手やきそばを食べられる、無くてはならない店として多くのやきそばファンに親しまれている。今日も都内のどこかを横手やきそばの写

真でラッピングされた、キッチンカー栄屋号が走っているだろう。香ばしく甘いソースの匂いが漂ってきたら、それは横手やきそばの香りかも。立ち止まって、懐かしの味を楽しんでみてはいかがだろうか?



### 2017年横手やきそば四天王がコチラ!

横手やきそば暖簾会の質質向上を目指し、年に一度実施している『横手やきそば四天王決定戦』。審査では麺の焼き加減やソースのバランスなど厳しくチェックされます。昨年は左記の店舗が四天王に決定!

横手やきそば四天王決定戦2018  
■開催日／平成30年9月1日(土)、2日(日)  
■会場／秋田ふるさと村(横手市)  
■問合せ／横手やきそば四天王決定戦実行委員会事務局  
TEL.0182-33-7111



特製焼そば 600円  
9年連続四天王を受賞しています。いつも来店しても変わらぬ味と店主の笑い声が出迎えてくれます。

■藤春食堂  
住所／横手市大屋新町字堂ノ前22-3  
TEL.0182-33-5687



牛そぼろやきそば 810円  
牛肉のうま味を凝縮したそぼろがたっぷりでボリューム満点のやきそばは人気メニュー!

■ステーキハウススフィーダ  
住所／横手市杉木字七日市7-18  
TEL.0182-33-8729



牛バラやきそば 864円  
8度目の四天王を受賞。濃厚な牛バラ肉とサッパリしたサラダの相性が抜群! どんどん箸が進みます。

■食い道楽本店  
住所／横手市前郷一番町7-18  
TEL.0182-33-2925



横手黒毛和牛焼きそば 860円  
これまで8度の四天王を受賞。黒毛和牛をトッピングし、独自のソースでじっくり焼き上げます。

■出端屋  
住所／横手市田中町1-25  
TEL.0182-33-2248



横手やきそばのことなら何でもお任せ!!

横手やきそば暖簾会のホームページでは、市内提供店舗などの情報を紹介。



http://www.yokotekamakura.com/yokoteyakisoba/

横手やきそば 検索

# 横手のチカラ



おもてなし武将隊 清原紅蓮隊のみなさん。



おもてなし武将隊  
清原紅蓮隊  
隊長

平田 孝太さん

ひらた こうた／44歳／横手地域在住  
横手高校卒業後、関東学院大学へ進学。卒業後横手に戻り団体職員を経て、家業の『喫茶ひらた(横手市)』を経営。平成11年に開催された横手市民ミュージカルに参加したメンバーが中心になり『劇団ほじなし』を結成し、初代団長を務める。

〈清原紅蓮隊 公式ホームページ〉  
<http://gurenkiyohara.wixsite.com/kiyohara-gurentai>  
〈Facebook〉  
<https://ja-jp.facebook.com/kiyoharagurentai/>

平安時代末期に横手市と美郷町を舞台に繰り広げられた後三年合戦を、殺陣などのパフォーマンスを通して紹介しているおもてなし武将隊「清原紅蓮隊」。平成24年3月に通して結成し、横手市を拠点に活動を行っている。

演者も楽しみながら活動を継続

隊の母体である「劇団ほじなし」には現在15名の劇団員が所属。そのうちの10名が清原紅蓮隊として活動している。「もともと劇団でチャンバラを行っていて、その舞台を見た横手市職員から依頼を受けて隊が誕生しました。最初は市の主導でしたが、現在は自主的に活動を行い、横手市と美郷町の公認を受けてPR活動を行っています」と、孝太さん。毎月第3日曜日、秋田ふるさと村で開催している定期おもてなし公演のほか、年に40回「出陣」している。「PRしなければいけないという以前に、演じることが楽しくて仕方ないんです。活動モットーは3つ。お客様に楽しんでいただける舞台をつくること。自分たちも楽しむこと。そして、多くの人に後三年合戦に関心を持つてもらえるきっかけとなる活動を行うことです」。

## 後三年合戦の認知度を高めたい！

定期公演では子どもから年配の方まで幅広い年齢層の観客が演奏を楽しんでいる。ユーモアを交えた歴史説明やクイズを出題し笑いに包まれる場面も。しかし、殺陣が始まるや否否最も最高潮に達した。舞台が終われば最後の一人が帰るまで丁寧に対応する姿が印象的だ。

■劇団ほじなし 東京公演開催  
清原紅蓮隊のメンバーが所属する劇団ほじなし東京で開催される舞台に参ります。  
「樂屋～流れ去るものはやがてなつかしき～」  
①6月2日(土)19:00～  
②6月3日(日)12:00～  
会場／梅ヶ丘BOX(東京都世田谷区梅ヶ丘)  
※詳細は劇団ほじなしのホームページを参照ください。  
(劇団ほじなし 公式ホームページ)  
<https://hojinashi.wixsite.com/hozzy-and-nancy>

の認知度の低さだ。奥州平泉黄金文化の源流とも言える重要な意味を持つ合戦でありながら、その内容を知る人はそれほど多くない。孝太さんは、「中世武家社会のスター・トランプの戦であり、世界文化遺産平泉の原点という物語自体に強さがあります。複雑な人間関係や時代背景などを言葉で伝える難しさはあるが、少しでも分かりやすく紹介していきたい。そして、いすれば関ヶ原の戦いぐらいの認知度まで上り詰めますよ」と、力強く話す。

## 心を込めたパフォーマンスでおもてなし

すべては愛する横手の活性化のため。「地域の活性化に一役でも二役でも関われるような団体になるため、まずは定期おもてなし公演に来てくださるお客様に一公演一公演でのパフォーマンスを心を込め行っています。それが地域活性化の一助になると信じています」。月一回の定期公演のほか、年に一度、全国各地の武将隊を招き「武将隊フェスティバルin横手」を開催。このイベントは県内外から多くの人が演奏を見に横手市を訪れ、交流人口の拡大にもつながっている。「読者のみなさん、帰郷する際はぜひ定期おもてなし公演を開催する第3日曜日に！みんなの身近で開催するイベントにも呼んでください！」と孝太さん。地域に密着した武将隊の熱きステージを見に来ませんか？

# 後三年合戦で地域活性化を担うおもてなし武将隊



民謡歌手  
高橋 一郎さん



おらの元気のもと

民謡が好きだから  
これからも歌い続けたい

「わたしの城下町」がヒット曲となつた昭和46年、歌に覚えのあった一郎さんは市内路線バスの運転手として勤務しながらアマチュア歌謡祭に出場。東北大会で優勝した。

親から子、子から孫へ歌い継がれる民謡の持つ力を改めて感じた瞬間だった。

70歳を目前にしてなお民謡と真摯に向き合い、歌を一途に突き詰めている姿勢に感服する。「平凡に歌つていては、お客様には何も響かないよ。歌の情景、味を出せるよう勉強中だ」。一郎さんの歌は、歌詞の運び方、抑揚など聞きどころが豊富で、歌生まれた土地など日本のなつかしい風景を思い起こさせるよ。その響きは聴く者の琴線に触れ、高い評価を得て数々の大会での優勝につながっている。

内節全国大会で優勝した。「夢じゃないかと思った。だって、優勝旗を持って歌う自分の姿を何度も見ていたか。うれし涙が流れ喉がつかえて、声が出ないんだ」と当時のことを振り返り顔をほころばせた。



■「秋田民謡」高橋一郎  
1,620円(税込)  
秋田おばこ節、秋田追分、生保内節など全14曲を収録。高橋一郎が秋田民謡を歌い継ぐ。  
読者プレゼントあり!

今後の夢をうかがうと、「夢って、この歳だしなあ。家も建てたし、ただ、秋田民謡の本荘追分大会だけ優勝したことがないから、その大会で優勝してな。まあ正直、優勝できるかよりチャレンジ精神を忘れずに民謡に取り組み続けていきでな」。これからもさまざま民謡にチャレンジしながら大会での優勝も狙っていくという。「年齢に負けずまだまだ歌い続けるよ。みなさん、どこかのステージでお会いしましょう。まあ私のことよりも息子高橋優のことを応援してやってください。よろしくお願いします」と、深々と頭を下げた。

## 忘れずにいたいチャレンジ精神を

依頼があればどこへでも歌を届けにいきたいと声を弾ませる。「民謡が好きだから」とシンプルだけど揺るぎない元気のもとが、歌の原動力になっている。

一郎さんは、シンガーソングライター高橋優さんの父親。4年前には秋田市内で開催された高橋優さんのライブにサプライズゲストとして登場した。しかし当初は参加を断り続けていたという。「優の事務所の方から民謡を歌ってくれないかと熱心に言われたけど、やっぱり恥ずかしくてね。優にも内緒の企画だったんだよ。私が出るのは場違いというか、息子のファンの前で父親が民謡を歌いだしたらライブの雰囲気を壊してしまうかもしれない」と不安もあった」と、登場には後ろめたさもあったようだ。が、いざステージに立ち歌い終えるとその反響は大きく、「民謡ってスゴイ！」、「CDはありますか？」と若い世代からも問合せがあり驚いたという。

※日本民謡名人位。初代浅野梅若は民謡歌手で三昧線奏者だった。



塩塩おにぎり鮭タラコ



▲手前から塩むすび(100円)、鮭(170円)、高菜チャーシュー(200円)、8種類のレギュラーメニューのほかに、期間限定品が2~3種類ほど。

■住所／東京都渋谷区恵比寿西2丁目14-10  
トゥフォン代官山1-B  
TEL.03-6416-1616  
営業時間／9:00~18:00  
定休日／火曜日



ONIGIRI ICHIGO  
代官山本店 店長  
柴田 素之さん

# よこてびと 第6回

しばた もとゆき／36歳／東京都在住(雄物川地域出身)  
湯沢商工高等学校を卒業後、県内企業に就職。その後、株式会社ライスボールが行った稲刈りを手伝ったことがきっかけで転職。田植え、稲刈りから米の販売、イベント出店などに携わり「ONIGIRI ICHIGO代官山本店」の立ち上げ後は、店長として店舗運営を任されている。

東急東横線代官山駅から徒歩約4分、住宅街の中を進むとパッと現れる「手づくりおにぎり専門店」の文字。炊きたてのあきたこまちがウリのおにぎり屋だ。

店舗面積はおよそ2畳。カウンター越しに、店長の素之さんが迎えてくれる。「外はしっかりと、中はふんわり、そんなおにぎりを目指して一つひとつ丁寧に握っています」と素之さん。注文後、その場で握ってくれるできたてのおにぎり。おかか、昆布、鮭、タラコなど数種類の具材から選べ、価格は100円から。1個150グラム(0.5合)で、一般的なコンビニエンスストアのおにぎりより一回り大きく、食べ応えがある。店名の「ONIGIRI-ICHIGO」には、「ご飯1合でおにぎりがふたつできる」ことから、一日一合のお米を食べて欲しい、という思いが込められている。

米の生産から販売まで  
すべて手がけるのはここだけ

平成28年9月のオープン以来、子どもから大人まで幅広い年代の方が訪れている。取扱中も一人、また一人と客足が絶えない。「あきたこまち」という名前は認知度はありますが、都内で提供しているお店は少なく、意識して食べたこと

店舗を任されて1年半、定休日以外は毎日一人で店に立っている。県出身者も多く訪れており、その時は地元話に花が咲く様子。「秋田を離れてからそんなに時間は経っていませんが、秋田ならではの甘めの漬物の味は時々恋しくなりますね」と笑う。

ONIGIRI-ICHIGOはこの代官山本店のほか、関西に6店舗を展開。全国各地にファンを広げている。ちょっと小腹が空いた時、お昼ご飯や仕事帰りに、ホカホカのできたりおにぎりを味わってみてはいかがだろうか。のどかな秋田の田園風景が脳裏に浮かび、お腹も心も満たされるこ

と請け合いだ。

のない人がほとんど。ここでおにぎりを食べたお客様が、「おいしかった」とお米を購入し家でも食べてくれるのがとてもうれしいですね。

ONIGIRI-ICHIGOを運営する株式会社ライスボールでは、県内各地に80haの田んぼで米の作付けを行なっている。都内におにぎり店は数百店舗あれど、自社でお米を栽培しているのはここだけだという。「生産者も生産現場も知っている。だからこそおいしいと胸を張って言える」、そんな自信が素之さんの表情からじみ出している。

## おいしいお米をもっと食べよう！ 秋田米の手づくりおにぎり専門店

平成30年6月・8月

### 横手市のイベント情報

※詳細は今後、市HP等でお知らせいたします。

#### わらび園情報

山内地域の豊かな山の恵みを味わえる「わらび園」がオープンします。初心者の方でもわらび狩りを楽しめます。

##### 【黒沢わらび園】

- 開園時期／～平成30年6月下旬  
(毎週水・日曜日 9:00~11:00 ※要予約)
- 場所／横手市山内黒沢字上ノ山地内
- 入園料／1,500円/人  
(2時間の時間制限、わらび5kgまで)  
※小学生3年生以下は無料。  
※5kgを超えたときは1kgにつき300円が追加されます。
- 問／黒沢わらび生産組合(代表 森田 清)  
TEL.0182-53-3273

##### 【三又わらび園】

- 開園時期／～平成30年7月下旬  
(毎週水・日曜日 9:00~12:00 ※要予約)
- 場所／横手市山内南郷字城屋敷地内
- 入園料／1,500円/人(2時間の時間制限)  
※時間内の採り放題で数量に制限なし。
- 問／三又営農生産組合(組合長 石沢 英夫)  
TEL.090-8524-8247

#### YOKOTE 音 FESTIVAL

プロ・アマ問わず、ジャズバンドやロックバンド、ダンスグループなどが多彩なステージを披露。音楽に包まれる横手を訪れてみませんか？

- 開催日／平成30年8月19日(日)
- 会場／横手市内7会場を予定
- 問／実行委員会事務局 TEL.090-6620-2233

#### 浅舞公園あやめまつり

園内には80種、3万株、50万本のアヤメ科のハナショウブが咲き誇ります。期間中の土曜・日曜には楽しいイベントが盛りだくさん。

- 開催期間／平成30年6月23日(土)～7月1日(日)
- 会場／浅舞公園 ●問／平鹿地域課 TEL.0182-24-1118

#### 全日本元祖たらいくこぎ選手権大会

真人公園を会場に、たらいくこぎ選手権の熱戦が繰り広げられます。

- 開催期間／平成30年8月16日(木)
- 会場／真人公園
- 問／実行委員会事務局 よこて市商工会増田支所 TEL.0182-45-3003

#### 十文字さくらんぼまつり

十文字を代表する果実といえば『さくらんぼ』。

ぜひ旬のさくらんぼ狩りをお楽しみください。

- 開催期間／平成30年6月15日(金)～7月16日(月・祝)
- 問／十文字町櫻桃生産者協議会 TEL.0182-42-0770

※さくらんぼの収穫時期は、天候等により期間が前後する場合がありますのでご了承ください。

#### 安齋肇の世界展～Anzai Hajime and his world～

増田にある『内蔵』を主会場に、イラストレーター・アートディレクターとして活躍する安齋肇氏の作品世界を体感できる展示会を開催しています。

- 開催日／～平成30年6月24日(日)
- 休展日：毎週水曜日
- 会場／旬菜みそ茶屋くらをなど
- 主催／横手市・横手市増田まんが美術館
- 協力／株式会社エッグパラダイス、一般財団法人横手市増田まんが美術財団
- 問／横手市増田まんが美術館 TEL.0182-45-5569

#### よこての夏まつり

##### 第40回 猿々まつり

●日時／平成30年7月21日(土) 17:00~21:15

- 会場／十字の里(十文字文化センター隣)
- 問／十文字町観光協会 TEL.0182-42-0406  
または十文字地域課 TEL.0182-42-5119

#### 2018大雄サマーフェスティバル

- 開催日／平成30年7月28日(土)

●会場／楽天イーグルススタジアム大雄駐車場内

- 問／大雄地域課 TEL.0182-52-2111

#### 第23回 は・は・は祭り

●日時／平成30年8月8日(水) 17:00~

●会場／雄物川町今宿商店街通り

- 問／「は・は・は祭り」実行委員会  
(よこて市商工会雄物川拠点センター内)  
TEL 0182-22-2139

#### 横手の送り益まつり

- 開催期間／平成30年8月15日(水)～16日(木)

●会場／市役所本庁舎前、蛇の崎川原

#### 横手の送り益まつりで記念花火を上げてみませんか

- 打上費用／一口 16,200円～
- ご協賛特典／パンフレットへのお名前掲載、花火DVDプレゼント、会場アナウンスでのコメント紹介など  
※詳細はホームページでご確認ください。
- 申込先／右にあるQRコードから申し込みできます。
- 申込期限／平成30年6月30日(土)
- 問／横手市観光協会 TEL.0182-33-7111







情報交流、親睦活動などのお知らせ

# こちら首都圏ふるさと会

入会のお申し込み等は、各ふるさと会へお気軽に問い合わせください。

首都圏の  
様手人  
集まれ～！

## さんない古里会

（主な活動）総会（毎年11月）、役員会、いものこまつり協賛など。〈年会費〉2,000円  
■代表／会長 北島菊松 ■申込・問・事務局／岩崎富美江 TEL.03-3684-5594



創立30周年総会・懇親会を  
盛大に開催しました

御嶽清流太鼓保存会による演舞

昨年11月、当会は発足から30周年を迎えることができました。石山清和副市長、木村清貴市議会議員をはじめ、各関係団体代表、地域局からたくさんの方々にお越し頂きました。

懇親会のアトラクションでは、「いものこ汁」に舌鼓を打ちながら、豪華絢爛、御嶽清流太鼓保存会の演舞や高橋一郎さんの民謡ショーで、大いに盛り上りました。会員一同、改めてふるさと山内との結びつきの強さを感じる「古里会」になりました。ふるさとを愛し、思い出話を咲かせる「さんない古里会」へ皆さんのご加入をお待ちしております。

（役員 M・T）



高橋一郎さんの民謡ショー

## 秋田のふるさと雄物川会

（主な活動）総会・懇親会（毎年11月）、役員会、秋田関連行事参加。〈年会費〉2,000円  
■代表／会長 中村峰生 ■申込・問・事務局／鈴木信公 TEL.080-5196-9870



雄物川中学校同級生交歓



総会で大人気の芋の子汁とすしの屋台



Yukikoさん

会の設立は昭和61年。雄物川町は昭和30年に沼田、里見、福地、及び明治村大沢地区が合併、さらに館合村、十文字町の沼田、桑木が編入してできました。「笑顔の町」を標榜。

雄物川地域はスイカの名産地で関東のスーパーでもよく見かけます。大河雄物川、広大な横手盆地を望む断崖の景勝地には温泉宿泊施設があり、帰省時に泊まる人も多いです。



### 01 ふるさと会員がオススメ！ 首都圏の横手スポット

#### うなぎさんしょ

TEL.03-3843-0344  
住所／東京都台東区西浅草2-25-7  
営業時間／11:30~14:00  
16:00~20:00(L.O19:30)  
定休日／木曜日



名だたるうなぎの銘店がひしめく東京・浅草。下町情緒あふれるこの街で、半世紀以上に渡り、うなぎ一筋で奮闘してきた主人が営む銘店がある。つくばエクスプレス浅草駅から徒歩4分のところにある「うなぎさんしょ」。風に乗って運ばれてくる香ばしいうなぎの匂いが鼻をくすぐる。「いらっしゃい」。そう笑顔で迎えてくれたのは店主の博厚さん。15歳の時、集団就職で上京、昭和60年この店をオープンさせた。

「間屋で25年間働いている間、いろいろなうなぎ屋に配達に行く中で店主に話を聞き、味や技を学びました。独学で仕込んだうなぎの味は、ふんわり柔らかい身に甘めのタレが自慢です」と話す。宮崎や鹿児島で温水を利用して育てられた国産うなぎを主に使用し、素焼き、蒸し、さらにタレをつけて三度焼く。口に入れると瞬間、溶けるような柔らかさに、思わず感嘆の声を漏らしてしまう。

付け合せには、秋田の山菜がつくこともある。「秋田に住む親や兄弟、知人が山菜やリンゴを送ってくれます。都内ではなかなか食べられない旬の味が喜ばれています」。

7月の首都圏十文字会の会合後は、毎年馴染みの顔が店に集まるという。博厚さんも楽しみにしている一日が、今年もまたやってくる。

「間屋で25年間働いている間、いろいろなうなぎ屋に配達に行く中で店主に話を聞き、味や技を学びました。独学で仕込んだうなぎの味は、ふんわり柔らかい身に甘めのタレが自慢です」と話す。宮崎や鹿児島で温水を利用して育てられた国産うなぎを主に使用し、素焼き、蒸し、さらにタレをつけて三度焼く。口に入れると瞬間、溶けるような柔らかさに、思わず感嘆の声を漏らしてしまう。

付け合せには、秋田の山菜がつくことがある。「秋田に住む親や兄弟、知人が山菜やリンゴを送ってくれます。都内ではなかなか食べられない旬の味が喜ばれています」。

7月の首都圏十文字会の会合

# ふるさと納税 ありがとうございました

皆様からお寄せいただいたふるさと納税は、  
主に次のような事業に  
使わせていただきました。  
(平成29年度事業に充てた分)



## 横手市長からの メッセージ



横手市長  
高橋 大

平成29年度のふるさと納税寄附金が総額5億800万円を超え、前年度から5倍近く大幅な伸びとなりました。皆様からのご支援により、横手市の各種事業や施策をより充実してきました。横手市民を代表して心より感謝申し上げます。

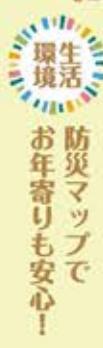


地区交流センター活動費  
伝統行事の実施や文化の継承  
などの事業にそれぞれの地域  
が自分たちの力で取り組む事  
業です。

「地区交流センター活動費」に活用させていただきました。伝統行事の実施や文化の継承などの事業にそれぞれの地域が自分たちの力で取り組む事業です。



高齢世帯が増える中、災害対策も急務となっています。大雨の災害に見舞われた横手市ですが、浸水に関するハザードマップを全市的に作り、市民の命と財産を守る取り組みを進めることができました。



平成29年度ふるさと納税寄附金実績  
38,942件 508,096,161円

お問い合わせ 横手市役所まちづくり推進部地域づくり支援課 TEL. 0182-35-2266 FAX. 0182-32-2611



## 『めんこい』みやげ 純米酒+いぶりがっこ

(日本酒180ml、いぶりがっこ50g) 648円(税込)

秋田ふるさと村内で県内のおみやげ品を多く取りそろえている(株)ふるけん。今春、このお店のオリジナル商品として誕生したのが、地元の酒蔵「阿櫻酒造」の純米酒といぶりがっこを一緒に味わえるこちらの商品。秋田流寒仕込みで造られた日本酒はコクと香りが調和した味に、いぶりがっこは秋田県産のダイコンを桜とナラのチップでスマートしてパリパリの食感に仕上げています。秋田犬をモチーフにしたラベルも「めんこい」ですね。横手の美味しさを凝縮したおみやげをぜひお試しください。



ふるけん株式会社  
横手市赤坂字富ヶ沢62-46  
TEL.0182-33-8811



## 紅のりんごフルーツソース (80g) 518円(税込)

このコーナーでは、横手市物産団体連絡協議会・加盟店商品を紹介しています。※横手市内販売価格を表示

## 読者プレゼント

1~4の商品をそれぞれ2名様にプレゼントいたします。

### 1 よこて焼そば (5人前 ソース・福神漬つき)

◎提供／石谷製麺工場

### 2 秋田民謡CD

◎提供／民謡歌手 高橋一郎

### 3 紅のりんごフルーツソース (1個)

◎提供／杜のカフェ シャナ

### 4 純米酒+いぶりがっこ (2本セット)

◎提供／ふるけん株式会社

#### 〈必要記入事項〉

- ①住所②氏名③年齢④電話番号⑤希望商品番号(第1希望、第2希望)⑥よこてfun通信の感想⑦横手の思い出
- ◎官製ハガキでご応募の場合  
〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号  
横手の魅力営業課「よこてfun通信 プレゼント」係
- ◎メールでご応募の場合  
E-mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp 件名「よこてfun通信 プレゼント」  
【個人情報の取り扱いについて】  
○応募ハガキで得られた個人情報は発送目的以外に利用することはございません。  
○商品はすべて提供先からの発送となります。お届け先情報のみ提供先へ通知させていただきます。  
○ご応募の受付・受理、ご当選の確認に関するお問い合わせにはお答えできません。  
○当選者は厳正なる抽選の上、決定いたします。発表は当選者様への発送をもって代えさせていただきます。

応募締切  
6月20日(水)  
消印有効



横手市の物産＆特産の最新情報を更新中

横手市物産団体連絡協議会



発行／横手市 問い合わせ／横手市役所 商工観光部 横手の魅力営業課

〒013-0036 秋田県横手市駅前町1番10号(よこてイースト内) TEL.0182-32-2117 FAX.0182-36-0088 E-mail:yokote-fun@city.yokote.lg.jp

次回の発行は、2018年9月を予定